

目次

- はじめに
 - ・ 目次
 - ・ 鈴鹿市総合防災マップの使い方 01
- 索引図 02～05
- ハザードマップ
 - ・ 洪水・土砂ハザードマップ 06～49
(河川の氾濫・土砂崩れ等による災害予測を示したもの)
 - ・ 高潮ハザードマップ 50～57
(台風や低気圧の接近により発生した高潮による被害が想定される区域とその程度を示したもの)
 - ・ 津波ハザードマップ 58～65
(地震などにより発生した津波による被害が想定される区域とその程度を示したもの)
- 事前防災
 - ・ 情報の入手方法 66・67
 - ・ 非常持出品・備蓄品 68・69
- 災害発生時の対応
 - ・ 避難時の服装・災害時の共助 70・71
 - ・ 災害時の避難生活の心得 72・73
- 災害に対する心得
 - ・ 風水害に対する心得① 74・75
 - ・ 風水害に対する心得② 76・77
 - ・ 地震に対する心得 78・79
- 避難所一覧 80～87
- 外国語指さし会話集 88・89
- わが家の「マイ・タイムライン」 90・91
- 覚えておきたい連絡先 裏表紙

鈴鹿市総合防災マップの使い方

鈴鹿市総合防災マップは、河川の洪水、高潮、津波、土砂災害、地震が発生した際の被害想定を示したものです。次の手順で確認してみよう。

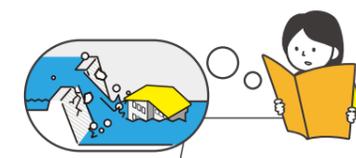
01 自宅と避難所の危険度を確認しよう！

P06からP65の洪水・土砂災害・高潮・津波のハザードマップを見て、「自宅」と「避難所」、「会社や学校」など普段よくいる場所を探し、○印を記入しよう。自宅や避難所、普段よくいる場所にはどのような危険があるかを各種ハザードマップで確認してみよう。



02 避難経路を考えておこう！

自宅から避難所までの道のりはどうなっているか、自宅がどのような河川や地形に囲まれているかを確認してみよう。



03 マップへ書き込んでみよう！

02で避難経路を考えた後、洪水・土砂災害・高潮・津波のハザードマップにそれぞれ自宅から避難所までの経路をペンでなぞってみよう。またP90、P91のわが家の「マイ・タイムライン」にも記入、チェックを入れてみよう。



04 避難は早めに！避難開始のタイミングを知ろう！

洪水・土砂災害・高潮・津波など、それぞれの災害では早めに避難することが重要です。P74からP79を見て、避難を開始するタイミングを知ろう。



05 災害・避難情報を積極的に収集しよう！

災害情報や避難情報は市から配信している「防災行政無線情報や災害メール」の他にも、テレビやラジオ、スマートフォンやインターネット等から入手できます。それぞれの情報を積極的に集めていくことが命を守るために必要です。(P66、P67を参照)

